

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

機械学習モデルを利用した頭部 CT-Perfusion における造影剤遅延予測

1. 研究の対象および研究対象期間

2023年4月1日から2026年4月30日までで昭和医科大学病院で頭部 CT-Perfusion を受けた患者さん。

2. 研究目的・方法

頭部 CT-Perfusion(以下 CTP)は脳卒中時の診断に用いられています。CTPは造影剤を流し、動脈・静脈の到達から洗い出しまでを評価しますが、患者さんの循環動態により造影剤到達時間が遅れ、洗い出しまでを評価できない可能性があります。循環状態を表す一つの指標として心胸郭比（以下 CTR）が用いられています。この CTR を用いて学習モデルを使用し、造影剤到達時間の予測を行い、実際の撮影と比較、評価することを目的としています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

当院 CT 検査において頭部 CT-Perfusion を撮影した患者さんの、CT 画像、身長、体重、BMI、心拍数、CTR、心エコー情報を調査項目とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者

研究機関名:昭和医科大学

氏名:内藤光汰

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属:放射線技術部

氏名:内藤光汰

住所:東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号:03-3784-8454